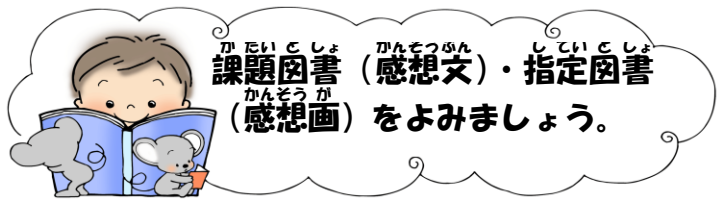




みんながんばった運動会も無事に終わりましたね。班別リレー2班さん優勝すごいです！チームワークの勝利ですね。まだまだ暑い中、時間を見つけて本のページを開いてください。読書はみなさんの心を豊かにしてくれます。図書室に足をはこんで、おもしろい本はないか、さがしてみましょう。ごはんを食べて大きくなるように、いろいろな本を読んで心も体力をつけましょう♪



課題図書(感想文)・指定図書(感想画)をよみましょう。

9月の読書のめあてでもある「課題図書・指定図書」を読んでみましょう。10月には読書感想文・感想画コンクールもあるので、チャレンジしてみましょう。
*本は図書室においてあります。

もう一度かくにん



- ★図書室では、大きな声で話をしたり、走り回ったり、周りのめいわくになることはやめましょう。
- ☆本は3日間かりることができます。
- ★絵本バックを持ってきましょう。
- ☆かりた本はせきにんを持って返しましょう。友だちに(またがし)してはいけません。
- ★かりる時、返すときはパソコンで、手つづきをとってください。

動物愛護週間

動物のいる生活は私たちを楽しませ、心を豊かにしてくれます。日本では、今、ネコブームといわれて、ネコをペットにする家もふえています。社会の中でいっしょに生きていくためには、動物の命をあずかる責任と、動物が周りの人にめいわくをかけないように、飼い主がマナーやルールを守ることも大切ですね。

9月20日～26日は、動物をかわいがり、大切に保護していこうという、「動物愛護週間」です。

今回は身近な動物のワンコやネコの本をしょうかいします。

『ねこと王さましごとをさがす』

わけあって町で暮らす王さまとねこは、新しいしごとをさがしますが・・・？
王さまとかしこいねこの、ゆかいで楽しい物語。
今年の読書感想画、中学年の部(3,4年生)課題図書です。

『介助犬』

社会で活躍する犬たちをしょうかい、実在の介助犬を通して、介助犬の生活や、くんれんの方法、福祉の問題などを伝えます。



『11ぴきのねこ』

いつも、おなかぺこぺこのねこたちは、湖へとやってきました。

みんなで力をあわせて大きな魚をとったのですが・・・昔から読みつがれている人気の絵本です。



『いつか帰りたい ぼくのふるさと』

2011年3月11日に起きた原発事故で、すべてが変わってしまった…。警戒区域内で保護され、東京でくらすことになった猫のキティの目を通して、福島でくらす人々の現実を伝える本



三人兄弟がいました。そのうち末っ子だけが、まぬけだと、みんなにばかにされていました。ある日、森の小人に親切にした末っ子だけが、金のがちょうをもらいました。森からの帰り、末っ子とまった宿の三人の姉妹は、金のがちょうの羽をぬすもうとしました。
ところが、がちょうを先頭に三人が順番にくっついてしまいました。そんなことは気にせず、末っ子が進んで行くと、牧師や、ひやくしょうまでがくっついて大行列。すると、だれも笑わせることができなかつたおひめさまも、それを見て大笑いし、見事笑わせた末っ子は、おむこさんになることに。それが気に入らない王様からの無理な注文も、小人の助けですりとかわし、おひめさまとけっこんして幸せにくなりました。

おはなし まちがいさがし 金のがちょう

末っ子を持つ金のがちょうを先頭に、くっついて大行列に。何があっても笑わなかつたおひめさまがそれを見て・・・。
右の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。
いくつ見つけられるかな？

